

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 4

(平成18年3月分)

号機	1号機	定期検査	第17回定期検査
件名	原子炉停止余裕検査中における制御棒の動作不良について		
月日	平成18年3月21日(火)	発生	発見 確認
場所	原子炉建屋	設備	制御棒駆動機構
		設備区分	安全上重要なシステム
設備概要	<p>制御棒駆動機構とは、制御棒を炉心から挿入・引抜きする設備です。 保安規定では、原子炉停止余裕検査中の制御棒引抜きは1ノッチずつ操作することが要求されています。</p>		
所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期事業者検査「原子炉停止余裕検査」の実施中、制御棒を1ノッチ引抜く操作を行ったところ、2ノッチ引抜かれるという事象が発生しました(3月21日)。</li> <li>本事象は、保安規定における「運転上の制限」からの逸脱に該当するため、制御棒を全て挿入し、一旦通常状態に復帰しました。</li> <li>原因は、当該制御棒の点検後、速度調整を実施していなかったため制御棒の動作速度が若干速く、所定の位置に固定されにくい状態であったためと考えられます。そこで、制御棒駆動機構の速度調整を行い、再度「原子炉停止余裕検査」を実施したところ、制御棒は正常に動作し、同検査は問題なく終了しました(3月23日)。</li> <li>今後は、「原子炉停止余裕検査」実施前に対象制御棒についてエアイベントおよび速度調整を完了させる旨、定期事業者検査要領書に明記することとします。 ノッチとは、制御棒全挿入から全引抜きまでの移動長さを24等分した単位で、1ノッチはおよそ15センチです。</li> </ul>		
	<p style="text-align: center;"> <span style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">□</span> で囲まれた弁を調整することにより、制御棒駆動水の流量を加減し、制御棒の動作速度を調整する。         </p> <p style="text-align: center;">制御棒駆動機構システム概要図(引抜き操作の場合)</p>		